

編集後記

人工知能（AI）の研究自体は半世紀以上の歴史をもち、さまざまな機械学習の手法が応用されてきた。深層学習が実用化された、とくにこの10年では飛躍的な進歩がみられる。なかでもChatGPTが公開された2022年11月30日は、従来のような専門家だけでなく、AIが多くの人に利用される時代へと転換した象徴的な日といえる。その後、従来の機械学習・画像認識のみならず、医療を含む多様な分野でAIが広く活用される、いわば「AIの民主化」が急速に進行している。一方で、社会は高齢化と人口減少という大きな課題に直面しており、医療現場ではタスクシフト・タスクシェアの重要性が指摘されてきた。しかし、その担い手となる医療スタッフ自体の減少も、今後避けることはできない。

このような状況のなかで、どの業務をAI

に委ねることができるのか、そしてわれわれ人間の医療者が担うべき役割とは何かが、改めて問われている。医療はあくまで、人を対象とする営みであり、最終的に「人を診る」のは人である。AIが社会に広く浸透すればするほど、人にとって何が重要なのか、患者中心の医療の本質が求められてくるものと考ええる。

本特集では、こうした現状を踏まえ、透析・医療の領域で、AIを活用するうえで、現時点で明らかになっている知見と、なお残されている課題について、各分野の専門家の先生方に整理していただいた。本特集が、現時点におけるAIの可能性と限界を考える一助となれば幸いである。

（花房規男）

2026年（Vol. 42）特集のご案内

- No.① 患者参加型医療として透析を考える
—SDMとACP
No.② 人工知能を活用した透析医療の最適化

- No. 3 透析治療システムの生体適合性—基礎的知見から患者報告アウトカムまで
No. 4 透析技術の最前線

（既刊は○）

臨牀透析® Vol.42 No.2

©2026年2月10日発行

定価：2,860円
（本体2,600円＋税10%）

- ・2026年 年間購読料（増刊号含む13冊、税込）
冊子版 39,050円
電子版（個人のみ） 39,050円
冊子版＋電子版（個人のみ） 44,550円
（詳しくはホームページをご覧ください）
- ・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話（03）3291-3901（代）FAX（03）3291-3904

編集直通電話（03）3291-3971（代）FAX（03）3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp URL https://www.nmckk.jp

印刷所 シナノ印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2026, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（☎03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

■広告申込所／株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話（03）3814-8541